

# 閑散線区向け 無線式列車制御システム

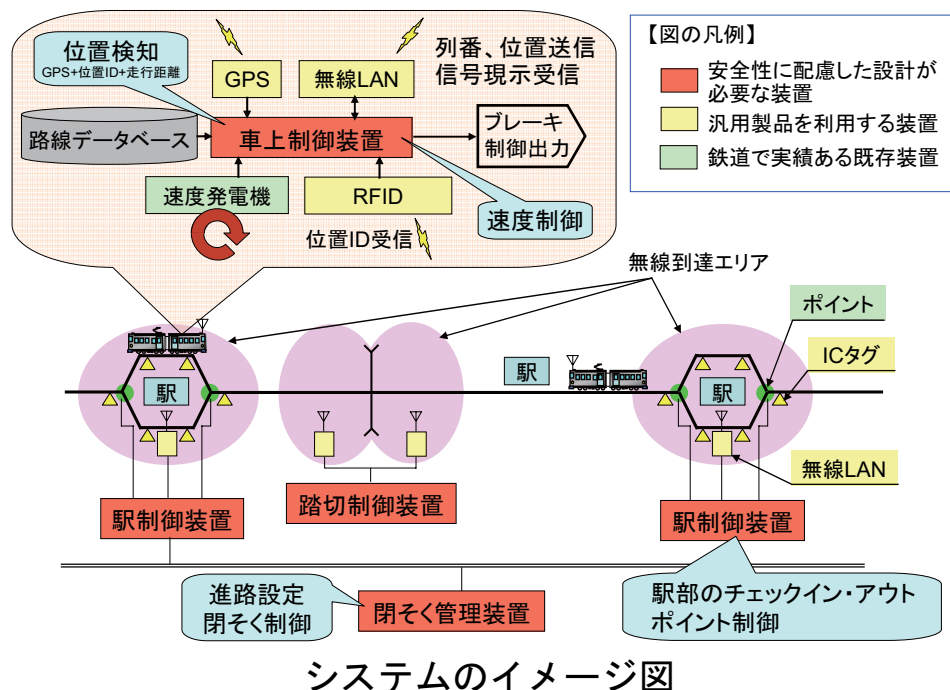
## 【概要】

地上設備をできるだけ少なくし、汎用無線技術の積極的な採用、モジュール化、仕様統一などにより、低コスト化を目指した閑散線区向けの無線式列車制御システムの開発に取り組んでいます。

システムイメージに基づいた試験システムを試作し、GPS、RFID、無線LANの性能確認を実施しました。

## 【特徴】

車上で検出する在線位置と路線情報（線路の条件）に基づいて速度制御を行い列車を安全走行させるとともに、閉そく、連動、運行管理、踏切制御などの機能を含む総合的な列車制御により、閑散線区の保安度を向上させます。



## 【用途】

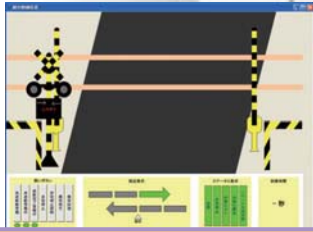
特殊自動閉そく式などの単線区間への導入を目指しています。



車上制御装置画面



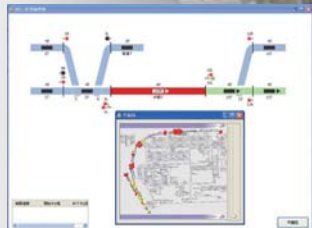
GPS



踏切制御装置画面



無線LAN

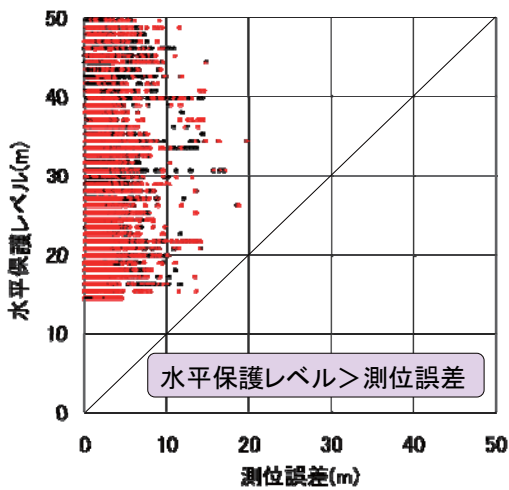


閉そく管理装置画面



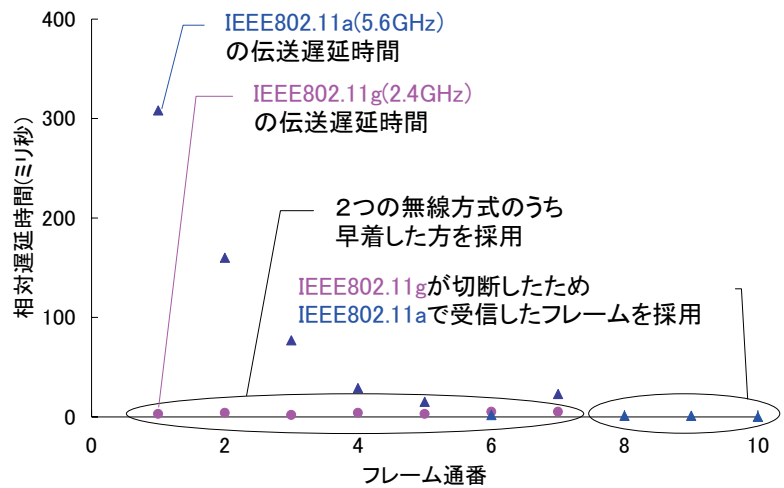
RFID

試験システム 性能確認の様子



※保護レベル：MSASが99.99999%の確率で保証する誤差範囲情報

MSASの適用性評価



複数の無線方式の併用による伝送品質の改善例